

子供に夢を

熊本大学サークル「青い鳥」

昭和四〇年五月創立で、今年一九九九年目を迎えた。会員は各学部から集まり、六〇名を超える。夏は県内へき地の小学校を巡回し、人形劇公演の他にもファイヤーストーム、集団ゲームなどメニューは盛りだくさん。秋には小学校・子供会などで数回の公演をした後、年末の定期公演で一年間の総まとめとなる。その合間も、人形、大道具などの製作や練習で休日返上の大奮闘、「子供に夢を」をスロ―ガンに頑張っている。

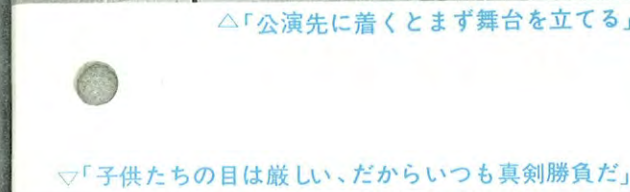
青い鳥の他、熊本だけのこ会、熊本児童文
化育成サークルマジロペー、あんず座、県立
保育大学校ボーシカクラブ、人形影絵劇サー
クルまつほづくりの6サークルで熊本人形劇
協議会を結成。毎年人形劇フェスティバルや
研修など、社会人・学生が一体となって県内
外の子供たちに夢を運んでいる。



「元気いっぱいの会員たち。子供の笑顔を見れば疲れもふっとぶ。」



△「公演先に着くとまず舞台を立てる」



▽「子供たちの目は厳しい、だからいつも真剣勝負だ」



△「劇の合間には楽しい歌とゲーム
子供の元気に負けそうだ」

「人形を動かしながらせりふもしゃべる。
汗だくの重労働だ。」▷

▽「人形はすべて手作り」

